

「GXリーグ」への参画について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、経済産業省が2023年度より取組みを開始した「GXリーグ」へ参画いたしましたのでお知らせいたします。

「GXリーグ」参画企業には、自らのカーボンニュートラル実現に向けた取組みとともに、さまざまなステークホルダーと協働しながら、変革に向けた取組みを先導する役割が求められます。

七十七グループは、「Vision 2030」、「SDGs実践計画」におけるCO2排出量のKPI「2030年度までのカーボンニュートラルの実現を目指す」に向け、太陽光発電所新設による再生可能エネルギー電力の導入など、グループのCO2排出量削減に取り組むとともに、地域全体のカーボンニュートラル実現に向けて、サステナビリティ関連商品の拡充やお客さまのCO2排出量の削減等、脱炭素化に向けた取組みを支援しております。

七十七グループは「GXリーグ」への参画を通じ、気候変動への対応の更なる強化を図るとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

（ご参考）

GXリーグとは、経済産業省が2022年に基本構想を公表、翌年設立された「2050年カーボンニュートラル実現と社会変革を見据えて、GXへの挑戦を行い、現在および未来社会における持続的な成長実現を目指す企業が同様の取組を行う企業群を官・学と共に協働する場」です。

【GXリーグHP】<https://gx-league.go.jp/>



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

